

【別紙４】 評価基準

No	評価項目	評価の視点	配点
1	実施内容	(1) 設備容量と電力供給する公共施設【15点】 公有地を最大限活用した設備容量になっており、発電した電力が効率的に公共施設に供給され、二酸化炭素の排出削減が図られる提案となっているか。 (2) PPA単価等【10点】 PPA単価及び一般電力契約単価について、廉価低廉な提案となっているか。また、提案施設において提案価格を用いた電力使用料金のシミュレーションが行われており、十分なコストカットが見込める提案となっているか。 (3) 公有地貸付料【5点】 経済性に優れた提案であるか。 (4) 市内事業者の活用【10点】 市内業者を活用する提案となっているか。 (5) その他独自提案【5点】 事業実施の効果を地域に波及させるための創意工夫等、事業者独自の提案要素が含まれる優れた提案であるか。	45
2	実施体制	(1) 設備設置等工事遂行能力【10点】 無理のない実施体制や工事計画になっているか。 (2) 運転期間における事業遂行能力【10点】 事業を円滑かつ確実に遂行できる実施体制、事業フロー及び維持管理計画になっているか。 (3) 故障、緊急時の対応体制及び事業実施中のリスクに対する対策【10点】 事業実施中に想定されるリスクに対応できる提案となっているか。故障や緊急時の体制及び対応内容等が明確に示され、不具合発生時に迅速な対応が取れる提案となっているか。 (4) 事業実施に関する保証【5点】 資金調達計画や財務状況等に問題がなく、事業期間中の事業継続性が保証された提案となっているか。	35
3	経営実績	(1) 経常利益【5点】 ア 過去３年のうち経常利益が黒字である年数 イ 過去３年の自己資本比率 (2) 事業実績【5点】 過去５年のうち、類似する太陽光発電事業の実績 (国・地方自治体の一覧及び現在実施中の実績を含む)	10
4	その他	(1) 周辺環境への影響について【5点】 検討、配慮、対策などがされた提案であるか。 (2) 当該事業による利益の活用等【5点】 当該事業により得た利益を地域に還元する提案となっているか	10
合 計			100

評価項目ごと、評価の着眼点や配点をもとに、提案内容の優劣に応じて付与する点数の基準を定めるものとする。

配点	不十分	やや不十分	普通	やや優れている	優れている
3	1		2	3	
5	1	2	3	4	5
10	2	4	6	8	10
15	3	6	9	12	15

- 1 提出された企画提案書等を本基準に基づいて評価し、各評価者の採点の合計点が最も高い者を受注候補者とする。
- 2 評価点の満点は500点とする。(評価者1人あたりの点数100点×評価者5人)
- 3 各評価者の採点の合計点300点を最低基準点とし、それ以上の点数を得た者の中から受注候補者を特定する。
- 4 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
 - (1) 評価項目「電気料金」の点数が高い者を上位とする。
 - (2) 前号も同点の場合は、評価項目「実施体制」が高い者を上位とする。
- 5 評価者がヒアリング審査を欠席する場合には、代理者が対応し、代理者の出席が困難な場合には、書類審査をもって代える。
- 6 審査結果についての異議申し立ては受け付けない。